

幸手市の教育が目指すもの

# 子どもがいきいきと育ち 市民が学び 活躍できるまち

## 令和6年度幸手市教育行政重点施策

令和6年度は、「第6次幸手市総合振興計画基本構想・後期基本計画」および「第3次幸手市教育大綱」スタートの年です。幸手市教育委員会では、この計画を実現するため、重点的に取り組むべき内容を「令和6年度幸手市教育行政重点施策」として策定しました。

現在、SDGsの理念の実現や、教育DXによる豊かな学びの創出に取り組んでおり、引き続き、学校、家庭、地域などと連携・協働するなどして、本市教育の振興・充実に努めていきます。

### 【学校教育分野】

#### 基本目標1 教育内容の充実と

##### 教育環境の整備

- 確かな学力の育成
- 豊かな心と健やかな体の育成
- 社会において自立的に生きていく力の育成
- 人権教育の推進
- 生徒指導・教育相談体制の充実
- 家庭・地域との連携・協働による学校教育の推進
- 学校の働き方改革と資質向上および学校評価などを生かした学校経営の改善
- 学校施設および教育環境の整備推進
- 安全・安心な学校給食の運営と食育の推進

##### ――主な事業――

- ・読解力向上に係る取組の実施
- ・教育支援センターの整備
- ・デジタル・シティズンシップ教育の推進



- ・市内小・中学校の再編の推進
- ・水泳授業の外部委託
- ・学校給食費値上げ相当額の補助



### 【社会教育分野】

#### 基本目標2 青少年の健全な育成

○青少年健全育成事業の推進と充実

##### ――主な事業――

- ・各種子ども事業の推進
- ・家庭教育学級の推進
- ・青少年育成推進員活動の充実
- ・二十歳を祝う会の開催

#### 基本目標3 社会教育の充実

- 市民との協働による社会教育活動の推進
- 公民館活動の充実
- 読書活動の推進と図書館運営の充実
- 市民との協働によるスポーツ・レクリエーション活動の推進
- 体育施設の利用促進と管理運営の充実
- 人権啓発活動の充実

##### ――主な事業――

- ・公民館クラブ活動の推進
- ・地域クラブ活動への移行に向けた検討
- ・市民文化体育館シャワー設備改修工事の実施

#### 基本目標4 歴史・伝統文化の継承と活用

- 文化財の保護・活用と歴史文化の継承
- 郷土資料館の活用と充実

##### ――主な事業――

- ・学校囲碁指導の実施
- ・収蔵資料燻蒸の実施
- ・企画展・特別展の充実



問合せ 総務課 ☎ (43) 1111 内線 622

令和5年度下半期  
(令和5年10月1日～令和6年3月31日)

# 予算の執行状況をお知らせします

毎年2回、市の財政がどのように運営されているのか公表しています。

一般会計 予算現額 199億8,596万円

市の人口 48,898人 (令和6年3月31日現在)

収入 収入済額 189億8,155万円 (95.0%)

支出 支出済額 170億4,020万円 (85.3%)

予算現額	収入済額 (収入率)
市税 66億 213万円	66億 2,612万円 (100.4%)
市民税、固定資産税など、みなさんに納めていただく税金	
国・県からの補助金 51億1,185万円	44億 268万円 (86.1%)
国・県から市が交付を受ける補助金・負担金など	
国・県からの交付金 47億6,409万円	47億 9,558万円 (100.7%)
国・県が徴収した税などの中から市が交付を受ける地方交付税など	
繰越金 16億2,765万円	16億 2,765万円 (100.0%)
令和4年度決算による令和5年度予算への繰越金	
市債 5億5,120万円	1億 9,210万円 (34.9%)
市が借り入れるお金	
そのほか 13億2,904万円	13億 3,742万円 (100.6%)
使用料、手数料など	

予算現額	支出済額 (支出率)
民生費 81億8,842万円	72億 5,311万円 (88.6%)
子育て支援や、障がい者・高齢者などの福祉に使うお金	
総務費 21億6,985万円	18億 2,832万円 (84.3%)
広報・広聴、企画、市税の徴収などに使うお金	
衛生費 19億9,917万円	14億 254万円 (70.2%)
各種検診・予防接種、ごみ・し尿処理などに使うお金	
土木費 19億2,028万円	14億 6,160万円 (76.1%)
道路や橋、公園などの整備・維持管理に使うお金	
教育費 17億9,268万円	14億 7,482万円 (82.3%)
小・中学校、生涯学習、スポーツ振興などに使うお金	
公債費 13億6,541万円	12億 8,703万円 (94.3%)
市債(市が借り入れたお金)の返済に使うお金	
そのほか 25億5,015万円	23億 3,278万円 (91.5%)
消防費(消防、救急、防災・災害対策)など	

※人件費や施設の光熱水費などは、各項目に含まれています。

市民一人あたりの市税の負担額 135,509円

市民一人あたりに使ったお金 348,485円

特別会計 特定の収入を特定の目的に使う場合など、一般会計と経理を区分するために設置している会計。

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	63億 3,436万円	53億 6,064万円	84.6%	53億 5,980万円	84.6%
後期高齢者医療特別会計	8億 7,159万円	8億 3,655万円	96.0%	7億 2,270万円	82.9%
介護保険特別会計	45億 274万円	45億 564万円	100.1%	37億 6,603万円	83.6%
農業集落排水事業特別会計	5,008万円	4,908万円	98.0%	4,456万円	89.0%
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	4億 2,056万円	3億 201万円	71.8%	2億 5,203万円	59.9%

企業会計 特別会計のうち地方公営企業法の適用を受け、料金収入などでサービスを行う、企業的性格の強い会計。

会計名・区分	収入			支出			
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率	
水道事業会計	収益的収支	10億 8,706万円	11億 1,724万円	102.8%	10億 6,296万円	10億 1,495万円	95.5%
	資本的収支	1,948万円	1,635万円	83.9%	3億 6,982万円	3億 3,278万円	90.0%
公共下水道事業会計	収益的収支	6億 8,974万円	7億 530万円	102.3%	7億 327万円	6億 6,120万円	94.0%
	資本的収支	5億 7,745万円	4億 7,884万円	82.9%	6億 9,190万円	5億 6,074万円	81.0%

※資本的収支の収入と支出の差額は、内部留保資金により補てんされます。

問合せ 一般会計・特別会計 財政課 ☎ (43) 1111 内線 253  
水道事業会計 水道管理課 ☎ (48) 0050  
公共下水道事業会計 下水道課 ☎ (47) 3340